

総合情報学研究科博士課程前期課程

2.DPを含むアセスメント結果の活用

方法・指標	実施時期	対象年次	結果の活用
成績評価(修得単位数)	各学期末	各学年	学生の成績状況を把握し、研究指導計画に活用。
修了者の進路状況	学期末	2年次	就職支援の充実、自己点検・評価、情報公開
研究計画書の確認	学期始	各学年	学生は1年間の研究計画、指導教員は研究指導計画を相互に確認することで、主体性の向上、知識・技能の計画的な修得に活用。
授業評価アンケート	毎学期	各学年	授業方法やカリキュラム改善、自己点検・評価に活用。
研究業績(研究成果報告書)の確認	学期末	各学年	学生は次年度の研究計画に活用し、指導教員は研究指導計画に活用。 奨学金の選考資料として活用。
シラバスチェック	2月	各学年	教育や学修が CP に則って適切に進められているか確認し、学修支援およびカリキュラムの改善に活用。
入学時調査、修了時調査	4月、3月	1年次、2年次	カリキュラムの改善、自己点検・評価、学生へのフィードバックに活用。
修士論文評価	修了時	2年次	学修成果の測定、カリキュラム改善に活用。
修士論文口頭試問・公聴会	修了時	2年次	学修成果の測定、カリキュラム改善に活用。
成果報告会	毎学期	各学年	成績判定、学びの振り返りに活用。